

Q 最近、デジタルトランスフォーメーション(DX)という言葉を耳にしますが、中小企業はどう向き合えばよいでしょうか。

A 2019年に経済産業省が策定した「DX推進指標」とそのガイダンスに、DXとは、「企業がDX環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企业文化・

風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」です。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、社会変化は指数関数的に加速し、もはや

昨日、今日と同じ明日は来な

れば、DXとは、「企業が従業員、取引先などとの対話を通じ、ありたい姿を具体化を進めます。ゆえに、「経営診断の材料とするためのも

のでもあります。ゆえに、「経

り組みは、お客様に喜ばれ、

業者自ら、月末や決算報告を

データ活用にも有効です。D

Xの核心は、「お客様に選

ましょ。データから情勢を

見極め、次の一手を決めて迅

りマーケティングであるこ

とを忘れないでください。

私たち中小企業診断士は、

企業規模を問わず、DXの推

進をはじめ各種のご相談、支

援を承ります。埼玉県中小企

業診断協会にお気軽にお問い合わせください。

（中小企業診断士・竹松和

友）

◇

連絡先・一般社団法人埼玉

県中小企業診断協会（☎04

8・7622・33350）

中小企業 診断士による 経営 Q&A

いじょう。デジタル社会の到来に備えた変革は待ったなしです。巨大IT企業が世界を席巻する中、日本の中小企業がデジタル化の荒波に悲観的になるのは無理ありません。しかし、中小企業は、DXの足かせとなる旧来システムの規

飛躍するには、①ITを効率化や生産性向上に限らず、新規ビジネス創造に生かす

みならず、戦略策定に利用す

ます。

②ビジネスデータを管理の

の源泉とする一が必須となり

ます。

例えば、会計ソフトは記帳

サービス、保有情報を顧客視点

選ばれ続けるためのDX

企業規模を問わず、DXの推進をはじめ各種のご相談、支援を承ります。埼玉県中小企業診断協会にお気軽にお問い合わせください。

（中小企業診断士・竹松和友）

◇

連絡先・一般社団法人埼玉

県中小企業診断協会（☎04

8・7622・33350）